取扱説明書

◆ 安全上のご注意

絵表示について： 取扱説明、および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示しています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

- △ 記号は注意 (危険・警告を含む) を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は警告または注意)が描かれています。
- ⃠ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容 (左図の場合は分解禁止) が描かれています。
- ● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な内容 (左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。) が描かれています。

⚠ 警 告

- 強風時の作業は安全のために行わないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
- 高所 (家屋の屋根の上・2階の壁面等)足場の悪い場所への取付けは、落ちたりして、けがの原因となりますので、販売店もしくは工事店におまかせください。
- 中・高層住宅での使用は強風時破壊し、落下の危険があるため、特に地上高14m以上の建物に取付ける場合は販売店もしくは工事店におまかせください。
- 3階以上のベランダ等に取付ける場合は、必ずベランダの内側に取付けてください。
- ベランダ金具や、マスト等に取付ける場合必ずφ16mm以上のものをご使用ください。マストにはステーを張るなどして、十分強風に対する配慮してください。また、一年に一度ネジ部のゆるみがないか確認してください。
- 雷が鳴り出したら、同軸ケーブル等には絶対に触れないでください。感電の原因となります。
- 感電の原因となりますので電灯線に触れるような所はさけて設置してください。
- アンテナが落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがありますので屋外の設置には、専用の金具等を使って確実に設置してください。また、アンテナが落下しても安全な所に設置してください。
- アンテナやボルト・ナット類が落ちたりしてけがの原因となりますのでボルト・ナット類はしっかりと締付けてください。
- プラスチック部分が破損し落ちたりしてけがの原因となりますのでマスト取付アダプタ等にサビ止めなどの薬剤を使用しないでください。

⚠ 注 意

- アンテナや工具を落下させけがの原因となることがありますので、そのような危険のある所では、落下防止のため「ひも」などで固定物と結ぶなど、万全の予防策を行ってから作業を行ってください。
- カッターナイフ等の使用については、けがの原因となることがありますので、十分にご注意ください。また、同軸ケーブルの加工中など芯線が指等に突き刺さらないようにご注意ください。
- けがの原因となることがありますので、アンテナの組立て、取付け作業中、突起物には十分に注意してください。
- 本体に空いている穴は水抜き穴です。故障の原因となりますので、テープ等でふさがないでください。
- 室内に設置する際は、転倒や落下してけがの原因となることがありますので、転倒、落下しても安全な所を選んで設置してください。
- 包装を開くとき、段ボールの切り口端面でけがをすることがあります。十分にご注意ください。

● この製品は今後改良・性能向上のため、形状及び特性を変更することがあります。

八木アンテナ株式会社
〒337-8502 埼玉県さいたま市見沼区蓮沼1406
http://www.yagi-antenna.co.jp

■ 製品に関するお問い合せ ■
048-687-8198
ご利用時間(土・日・祝日・弊社休業日を除く)
9:00～12:00 13:00～17:00

3GAG039A0

保証書付
(裏表紙の下側が保証書になっています。)

強・中電界地域用

取扱説明書

地上デジタル放送受信専用

ブースタ内蔵ツインパネル型UHFアンテナ UWPA-UP A1-5570

お買い上げいただきましてありがとうございました。
ご使用の前に、必ずこの**「取扱説明書」**と**「保証書」**そして**「安全上のご注意」**をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

◆ 外観及び寸法 (単位mm)

アンテナ本体

室内用スタンド取付時
135
350
UHF DIGITAL
POWER UP UWPA YAGI
室内用スタンド
背面
125
95
出力端子 (F 形接栓座)

電源部 PSDPW15

62
42
120

マスト取付け金具使用時
背面
マスト取付金具

付属品

防水キャップ 1 個

マスト取付金具 1 式 (適用マスト径 φ16～φ42mm)

◆ 標準仕様

アンテナ本体 UWPA-UP(室内 / 屋外共用)

アンテナ部	アンテナ方式	ツインパネル型
	受信チャンネル(CH)	13～52(水平/垂直偏波※)
	動作利得 (dB)	4.0～5.0
	電力半値角 (度)	±38.0～±34.0
	前後比 (dB)	9.0～12.0
ブースタ部	標準利得 (dB)	12～15
	定格出力レベル(dBμ)	88(デジタル9波)
	雑音指数 (dB)	2.0以下
インピーダンス (Ω)		75 (F形接栓座)
質量 (g)		約700(本体)
備考		※垂直偏波受信はマスト取付金具使用時

電源部 PSDPW15(室内専用)

項目	仕様
電源 (V)	AC 100(50/60Hz)
消費電力 (W)	5
出力電圧 (V)	+DC15
最大電流 (A)	0.03
入出力インピーダンス (Ω)	75(F 形接栓座)
挿入損失 (dB)	UHF : 2 以下
質量 (g)	約 290

◆ 使用上のご注意

- 本製品のご使用は日本国内のみです。電源電圧の異なる外国ではご使用になれません。
- 本製品は、電波が弱い地域や建物により遮へいされた場所など電波状況が悪い地域では、良好に受信できない場合があります。
- 本製品は地上デジタル放送(UHF13～52ch)専用のアンテナです。地上アナログ(UHF・VHF)・FM・衛星放送(BS/CS)・53ch以上の地上デジタル放送には使用できません。
- 本製品は、電源を必要とします。付属の電源部PSDPW15をご使用になるか、BSチューナやBSチューナ内蔵テレビなどから、電源を送電してください。
- 本製品の出力端子と他ブースタを接続した場合、本製品のブースタ部に電源が重畳されないため動作しません。(UHF入力端子より、電源重畳可能なブースタもありますので、ご使用するブースタの仕様をご確認の上接続してください。)
- 室内用スタンドは水平偏波受信、マスト取付金具は水平/垂直偏波受信に対応します。
- 電気器具や自動車のイグニッションノイズ等の雑音発生源からなるべく遠い場所を選んで設置してください。
- アンテナ本体を、壁面やベランダ・手すり等に取付ける場合、設置場所の強度に注意し、また、台風などの強風に長期にわたり耐えられるように強固に固定して落下、転倒しないよう安全性と信頼性を十分に考慮してください。又、安全のために定期的に点検をしてください。
- 高所に取付ける場合は、マストにステーを張るなどして、十分強風に対する配慮をしてください。
- ベランダ金具を使用して取付ける場合は、ベランダ金具等の取扱説明書を良くお読みの上しっかりと取付けてください。
- 室内は、電波状況が不安定なため、良好な受信が出来る場所を選んで設置してください。
- 機器へのケーブル接続は、この取扱説明書をよくお読みいただき正しく接続してください。
- 付属の電源部PSDPW15は本製品以外にはご使用できません。(他の機器の電源としてご使用になれません。)
- 電源は屋内専用です。屋外や水がかかる場所、高温になる場所等に放置しないでください。
- アンテナ本体と電源部の間に分配器など接続する場合は必ず電流通過形の機器をご使用ください。電流通過形以外の機器を使用したり、同軸ケーブルとの接続部がショートすると、過電流保護回路が働き電流が遮断されます。この場合、電源プラグをACコンセントから抜き取り、配線および接続の確認を行い原因を取り除いてください。その後、電源プラグをACコンセントに接続すると回路は自動的に復帰します。
- 本製品は地上デジタル放送の電波が特に強い強電界地域等、定格出力レベル以上の受信環境では、過入力になり、テレビで受信できない場合があります。

八木アンテナ株式会社

取扱説明書

◆ 使用方法

● 屋外に取付けの場合

① 本体裏側の室内用スタンドのネジ3本を外し室内用スタンドを取外します。
② 付属のマスト取付金具をネジ 3本で本体裏側に取付けます。
③ 同軸ケーブルにF形接栓を取付けます。(接栓は防水型をご使用ください)

マスト取付金具適用マスト径(φ16〜φ42mm)
同軸ケーブル(別売)
ベランダ金具(別売)
落下防止用ひも
※ 落下防止用ひもは丈夫な物を別途ご用意ください。
局方向
アンテナ本体

アンテナ本体
75Ω出力端子
防水型接栓(別売)
防水キャップ(付属)
同軸ケーブル(別売)

ビニールテープ(別売)
※ 雨水などの浸入を防ぐため、防水キャップ挿入後ビニールテープを巻いてください。

④ 出力端子に接栓を接続します。※スパナ等で接栓を確実に締付けてください。(適正締付トルク:1.5〜2.0N・m)
過度な締付けは本体を損傷させますのでご注意ください。
⑤ 別売のベランダ金具等のマスト部に取付けます。
⑥ 本体をUHF局方向に向け取付金具の蝶ナットを仮締めします。

● 室内設置の場合

・室内で使用の場合は局方向に向いた見通しの良い出窓等に設置してください。
※ 局方向の窓がシャッター等金属で遮へいされると良好な受信が出来なくなる場合がありますので、局方向を見通せる出窓等に設置してください。また、室内で良好な受信が出来ない場合は屋外に設置してください。

⑦ 付属の電源部PSDPW15に「▼ブースタ」と表示のある入力端子にアンテナ本体からの同軸ケーブルを接続します。
⑧ 電源部PSDPW15に「▼テレビ」と表示のある出力端子に地上デジタルチューナまたは地上デジタルチューナ内蔵テレビからの同軸ケーブルを接続します。(F形接栓で取付けの場合、適正締付トルク:1.5〜2.0N・m)
⑨ 接続状態を確認し電源プラグをACコンセントに差込みます。

(電源確認ランプが「緑色」に点灯していることを確認してください。)

地デジ・チューナ内蔵テレビまたは地上デジタルチューナへ

⑩ アンテナ本体をUHF局方向に向け左右に回転させて受信レベルが最大になるように方向を調整します。
⑪ 調整が終わったら蝶ナットをしっかり締付けてください。
・一部のチャンネルで、ブロックノイズが発生する場合、アンテナ本体をベランダ金具等からはずして落下防止用ひもを結んだ状態で、本体を UHF 局方向に向け、左右に60cm 程度動かし受信レベルを確認してください。
・全てのチャンネルが良好に受信できる場所へ、ベランダ金具を付けかえてください。
・地上デジタル放送の受信レベルが低く、地上デジタル放送が全く映らない場合は本製品を使用しても地上デジタル放送が映るようにはなりません。

⚠警告

▼テレビ ▼ブースタ
入力端子
電圧がかかっています。

・電源部の入力端子とテレビ等の入力端子を接続しないでください。電源部の入力端子には、電圧がかかっていますので、故障の原因になります。

⚠注意

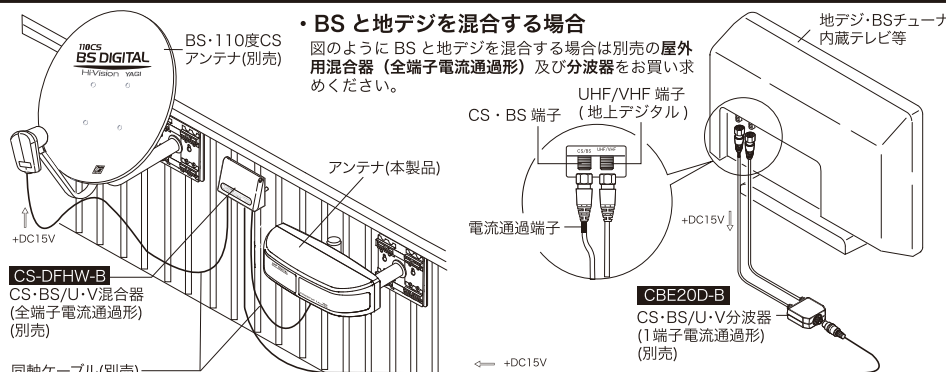
・全ての接続が完了し、接続の間違いのないことを確認してから AC コンセントに接続してください。
・電源確認ランプが消えている時はショートしていますので AC コンセントから電源プラグを抜き取り、原因を取除いてからもう一 度接続してください。電源確認ランプが消えたままでのご使用は、おやめください。

下記項目を確認してください。(誤った接続例)

・誤って電源部の出力端子とアンテナ (本製品) を直接接続していませんか？
・誤ってご使用の機器同士を出力端子から出力端子、入力端子から入力端子へ接続されていませんか？

◆ 設置例

・BS と地デジを混合する場合

図のように BS と地デジを混合する場合は別売の**屋外用混合器(全端子電流通過形)**及び**分波器**をお買い求めください。

⚠注意

・BS アンテナの電源は“切”にして配線を行い配線終了後“入”に設定してください。混合器（全端子電流通過型) の UHF 入力端子は必ずアンテナ (本製品) の出力端子に接続してください。
・室内用全端子電流通過形分配器をご使用いただく場合は、分配数にあわせたものを使用し、複数個使用しないでください。2 個以上接続すると、電圧が下がり BS アンテナが動作しない場合があります。
図のような接続の場合には、ご使用いただいているテレビ等のメニュー画面より BS アンテナの電源を“入”に設定し、テレビ等から BS アンテナ及び地デジアンテナ (本製品) へ送電してください。
※ BS アンテナの電源設定はご使用いただいているテレビ等により“ON”“連動”“入”など表示が異なります。
ご使用いただいている機器の取扱説明書をお読みの上、BS アンテナへ常時送電されるよう設定してください。

地デジチューナと BS チューナが別々の場合は、配線が複雑になり誤接続による故障の可能性があります。
取付け及び配線は専門の業者におまかせください。

デジタル放送受信機のレベル表示について

本製品を使用してもデジタル放送受信機に表示される「アンテナレベル」や「受信レベル」の数値(指標)が変わらない場合や下がる場合がありますが、本製品の不具合ではありません。「アンテナレベル」や「受信レベル」はアンテナ方向調整を目的とした機能で、受信CN比の換算値を表しており、電波の強さを表すものではありません。

◆ ケーブル(5C)の加工とF形接栓(FP-5)の取付例　(単位mm)

① 加工前に防水キャップをケーブルに通す。
② リングをケーブルに入れ、カッターで点線の外周とタテに切り込みを入れる。

③ 外部被覆(ビニールシース)を取り除く。

④ 編組線、アルミ箔と発泡ポリに切り込みを入れる。

⑤ 7 3 1
芯線

⑤ 編組線、アルミ箔と発泡ポリを回しながら抜き取る。
⑥ 編組線を折り返す。

⑦ プラグをアルミ箔(発泡ポリ)と編組線の間に奥まで差し込む。

⑧ リングを抜け止めつばの前にくる様に取付ける。

芯線の長さ
0〜1mm
リング
抜け止めつば

⑨ ペンチ等で中央部を軽くつぶす。

⚠注意

・ケガの原因となることがありますので、カッターナイフ・ニッパー等の使用については十分にご注意ください。又、芯線が指等に突き刺さらないようにご注意ください。

※ 防水型接栓の加工方法については、接栓に付いている、加工方法を参照してください。

<無料修理規定>

1．お買い上げの日から 1 年間、取扱説明書、製品自体に表示した注意書きなどに従った正常な使用状態において、万一故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
2．無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店または直接弊社にお申しつけください。
3．ご転居やご贈答品などで、本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、直接弊社にご連絡ください。
4．保証期間内でも次の場合には、原則として有料とさせていただきます。
(イ) 施工・使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
(ロ) お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害、異常電圧、指定外の使用電源などによる故障および損傷。
(ニ) 車両および船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷。
(ホ) 本書のご提示がない場合。
(ヘ) 本書の、お買い上げ年月日、お客様、販売店の各欄に記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
5．本書は日本国内においてのみ有効です。
6．本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または直接弊社までお問い合わせください。
※ This warranty is valid only in Japan.

故障内容：機器改良にも役立ちますので必ずご記入ください。